

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) **公開実用新案公報 (U)**

(11)実用新案出願公開番号

実開平5-15647

(43)公開日 平成5年(1993)2月26日

(51)Int.Cl.⁵
H 02 K 1/18識別記号 序内整理番号
A 7227-5H

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全2頁)

(21)出願番号 実開平3-61885

(71)出願人 000006811

株式会社富士通ゼネラル

神奈川県川崎市高津区末長1116番地

(22)出願日 平成3年(1991)8月6日

(72)考案者 森繁保

川崎市高津区末長1116番地 株式会社富士

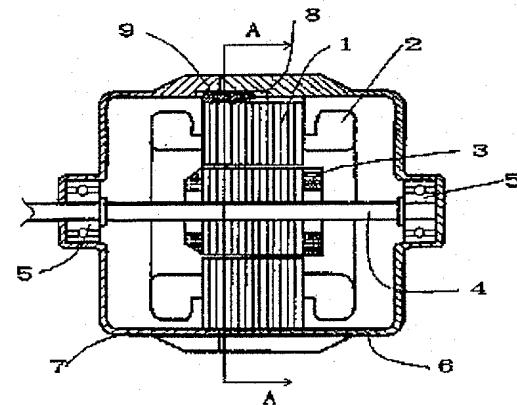
通ゼネラル内

(54)【考案の名称】 電動機

(57)【要約】

【目的】 電動機の固定子鉄心取付構造に関し、ステータコアのガタツキ、回転を防止し、作業性のよい固定子鉄心取付構造を提供しようとする目的とする。

【構成】 ステータコアの外周に軸方向に伸びる凹溝を、ステータコアを圧入するプラケットの内側インロー部に軸方向に伸びる凹溝を形成し、プラケットにステータコアを圧入する際に、双方の凹溝を合わせて圧入し、該凹溝に溝径に相当するテーパーピンを圧入し固定するようにしてなることを特徴とする。



(2)

実開平5-15647

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 一方のプラケットの内側中央にロータの回転軸を軸支する軸受を具え、プラケットの開口側から巻線を巻きしたステータコアを圧入保持し、同ステータコアにロータを挿通し、内側中央にロータの回転軸の軸受を具えたプラケットを被せステータコアを圧入してなる電動機において、上記ステータコアの外周に軸方向に伸びる凹溝を形成する一方、上記一方のプラケットの内側に、軸方向に伸びる凹溝を形成し、同プラケットにステータコアを圧入する時に、ステータコアの凹溝をプラケットの凹溝に合わせて圧入し、両凹溝にテーパーピンを圧入し固定してなることを特徴とする電動機。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案の電動機の一部省略断面図である。

【図2】 同一部省略A-A矢視断面図である。

【図3】 従来の実施例を示す一部省略A-A矢視断面図*

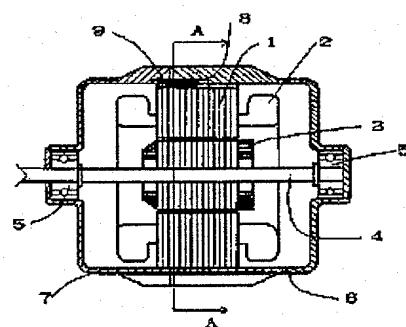
*である。

【図4】 従来の他の実施例を示す一部省略A-A矢視断面図である。

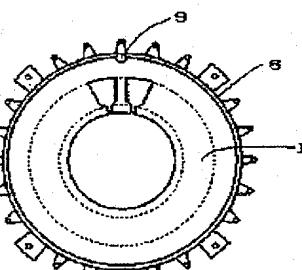
【符号の説明】

- 1 ステータコア
- 2 ステータ巻線
- 3 ロータ
- 4 回転軸
- 5 軸受
- 6 一方のプラケット
- 7 他方のプラケット
- 8 凹溝
- 9 テーパーピン
- 10 止めネジ
- 11 凸部

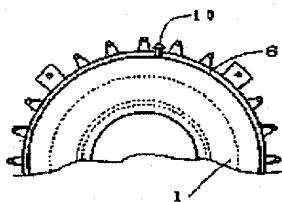
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

